じんわり

「じんわり」は、学校と家庭をつなぐものです。学校での人権学習の取組を知っていただき、ご家庭での話合いの資料にしていただければと思います。

2025年 2月号 橿原市立耳成小学校

命を守る行動をしよう!

| 月の「人権を確かめ合う日」は、1995年|月17日の朝5時46分、兵庫県南部を中心におこった阪神・淡路大震災と令和6年におこった能登半島地震の大きな地震についてのお話でした。阪神・淡路大震災ではマグニチュード7.3という大きな地震で、6千人をこえるたくさんの大切な命がうばわれました。

大地震は、いつ起きるかわかりません。人にとって命より大事なものはありません。みなさんには、自分の命はもちろん、まわりの人の命も大切にできる人になってほしいと願っています。命を守る行動について、また今できる防災などご家庭でも考える日にしていただければと思います。

言葉を見つめ直そう!

普段使っている「言葉」について考えました。絵本『ことばのかたち』(おーなり由子著)の読み聞かせをしました。 言葉が色や形となって目に見えると、どんな形かな?どんな色かな?というお話です。みんなが使っている言葉はどんな形かな?どんな色かな?とふり返りました。

【みんなのふり返りより】

| 年生

やさしいことは"しま、うすい みすいろ。かたちは、ふわふれみ たいて"そのきとはでうかいたにです。

3年生

にっないかがに人きずかけているかもれないと思った。べんきょうでつかう、 言葉は、何色かと思った。するでのとき につかう言葉は何かと思った。

6年生

もし言葉に、形や色があったら、言葉によって、形や色が変わる。例えば、やせい言葉だったら、雲の形をしていたり、うかないるとないがはない。自分が相手に話す言葉の形でが現れるなら、その言葉が正しいか、正くないのか

6覧を大きれるかもしれないと思った。1つわの言葉に気を付けて、話すことができる。

2年生

もしもしまんとうに、してかかたちが見えたらなとりしまっちの人やくつしんでる人に声をがけないといまる人たりないたかったすしてません。

地震のだきを聞いてわたしは、おこのかない

4年生

もといるのちゃいかのおかしもちを守ろうと思います。どれかつっしてしまし合にかかわるからです。

言葉の形をは、みえてもおんなくても自分で自分の含む形によりからなきないのなりと思いました。自分の言葉の色や形がわかていなかったら相手をきついてしまうからです。なので自分の言葉の色が形をこれからは考えようと思います。

5年生

ことばは言い方や気持な相が対する思いでかたちや色かっ変わるけれて、それを使いこなすのはとてもむずかしいことをと思った。人によってとある言葉の色や形かちかっかと思った。それならぜ人意で言った言葉をとび方がったかって悪意とと父ろ、思いちかいかあかとはないと思った。